



広報

2026

9

Nichinan Town Magazine
No.982

に
ち
な
ん

特集…未来へつなぐバトン

—まちづくり協議会20周年

次の10年へつなぐ—

未来へつなぐバトン

―まちづくり協議会20周年
次の10年へつなぐ―



①新鮮朝市(日野上)②駅伝競走大会(石見)
③全国ホテル研究会(山上)④オオサンショウ
ウオ全国大会(多里)⑤天体界道ウォーキング
大会(福栄)⑥宝篋印塔慰霊祭(大宮)⑦
あびれ場所女相撲(阿毘縁)

未来へつなぐバトン

平成18年に誕生した7つのまちづくり協議会は、地域の皆さんの力によって20年の歩みを重ねてきました。これまで築いてきた地域のつながりや支え合いを大切にしながら、新たな時代に合った地域づくりへとつなげていきます。その歩みを振り返り、次の10年へつなげていきます。

当時「協議会」を

設立した目的

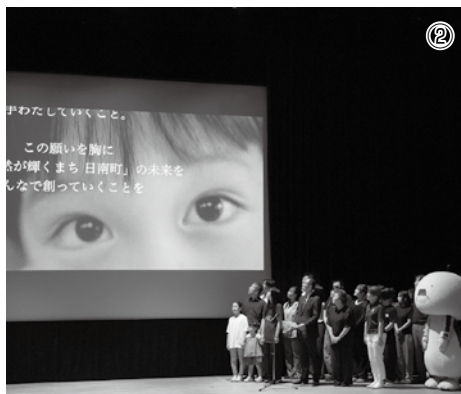
人口減少や少子高齢化が進む中、地域の暮らしを将来にわたって支えていくため、平成18年に町内7地域それぞれに「まちづくり協議会」が設立されました。これまで公民館活動で育まれてきた人と人とのつながりや学びを土台に、防災や福祉、交流、地域づくりなどを住民の皆さん自らが主体となって進める新しい仕組みとしてスタートしました。行政と地域が一体となって未来を考え、行動する「住民主体の地域自治を目指す」ことが、協議会設立の大きな目的でした。

20年の成果

この20年間、7つのまちづくり協議会では、防災活動や見守り、地域行事、世代間交流など、それぞれの地域に合った取組が続けられてきました。また、大学や企業との連携、地域資源を生かした活動など、新しい地域づくりにも挑戦してきました。令和7年度には、全地域で住民参加による「地域5か年計画」を策定し、多くの皆さんが地域の将来について話し合いました。地域の未来を行政まかせにするのではなく、自分たちで考え、話し合い、決めるという文化が着実に育ってきたことは、この20年間の大きな成果です。

一方で、人口減少や担い手不足など新たな課題も見えてきました。だからこそ、これまで培ってきた地域自治を土台に、次の時代に合った新しい地域づくりへ歩みを進めていくことが求められています。





①パネルディスカッション ②共同宣言 ③明治大学農学部 小田切教授による記念講演 ④20年を振り返りながらの歌実ライブ

まちづくり協議会20周年式典

7月19日、日南町総合文化センターさつきホールを会場に「日南町まちづくり協議会設立20周年記念式典」が開催されました。式典には、地域住民をはじめ、自治会、行政、関係機関など約270名が参加し、20年の歩みを振り返るとともに、次の10年に向けた地域自治のあり方を考える機会となりました。式典では、地域づくりに長年尽力された個人・団体への功労者表彰が行われたほか、記念講演やパネルディスカッションでは、各地域の実践や課題、これからの地域づくりについて活発な意見が交わされました。

最後に、町と7つのまちづくり協議会が「日南町まちづくり共同宣言」を発表し、人口減少が進む中でも、地域住民が主体となり、多様な主体と力を合わせながら、未来へつながる持続可能な地域づくりを進めていく決意を共有しました。20周年は一つの節目であるとともに、新たな一步を踏み出す出発点となりました。

まちづくり協議会20周年式典 功労表彰者一覧

【個人の部】

永きにわたり、地域づくり活動に尽力し、地域活性化に貢献

ななせ ひでお
七瀬 英夫 様

い だ としあき
伊田 史昭 様

わたなべ たえこ
渡邊 泰子 様

つばくら ゆきのり
坪倉 幸徳 様

はやし ふ み よ
林 富實代 様

ふるいち すみたか
古都 純孝 様

あらき さだみ
荒木 定美 様

よしざわ はるよし
吉澤 晴美 様

むらかみ のぶゆき
村上 信行 様

ふくだ けんいち
福田 憲一 様

【団体の部】

遊四季多里 様

永年にわたり地域の魅力発信活動を通じた町内外における交流・関係人口の拡大に寄与

多里はんざけを守る会 様

永年にわたりオオサンショウウオをはじめとした自然環境の保全と地域の魅力発信に寄与

福栄しめ縄同好会 様

永年にわたり伝統文化の継承と後継者育成に取り組まれ地域づくり活動に寄与



ななせ ひでお
七瀬 英夫 様



はやし ふ み よ
林 富實代 様



福栄しめ縄同好会 様





20年間の取組 7つの地域、7つの物語

7つの協議会では、それぞれ異なる地域資源や課題、歴史を背景に活動し、住民主体の活動を進めるとともに、地域外との関係創出や、地域においての意思決定など、地域における多様な役割を担ってきました。

 **日野上** 大イチョウやJR生山駅を核とした地域資源の活用。地域の誇りを共有する場を形成。

 **山 上** 福万来のホテルを核とした交流事業。自然資源を「関係を生む資源」へ転換。

 **阿毘縁** 自治会再編を経た地域運営の再構築。協議会が「調整装置」として機能。

 **大 宮** たたらの楽校を核とした学びと交流。地域の歴史・文化を次世代へ継承。

 **多 里** NPO法人と連携し、共助交通や買い物支援など持続可能な地域運営を実践。

 **石 見** マラソン・グラウンドゴルフ等スポーツ振興。交流・健康・地域活力を結ぶ。

 **福 栄** 井上靖の文学資源・かしら打ち等伝統芸能。地域の記憶と物語を共有・継承。

「地域を守る」から 「価値を創り、未来へつなぐ」地域自治へ

この20年間で、地域自治の土台は育まれてきました。一方で、人口減少や少子高齢化が進み、地域を取り巻く環境は大きく変化しています。

これからは、地域の実情に合わせて、協議会の役割や体制を柔軟に見直ししながら、地域づくりを進めていくことが大切です。

①何を継続するか

防災や見守り、福祉、地域交流など、暮らしの安全・安心と地域のつながりを支える機能を維持します。

②何を組み替えるか

地域同士の連携や役割分担、事業の見直しを進め、「増やす」だけでなく「減らす・やめる」視点も取り入れた、無理のない地域運営を目指します。

③何を新たに担うか

大学や企業、地域外の人材との連携を深め、デジタル技術や地域資源を生かした新たな価値づくりを進めます。町は、交付金や事務局支援、人材育成、大学連携などを通じて、地域に寄り添った支援を続けます。

行政と地域が力を合わせ、人口減少社会に賢く対応するまちを創っていきます。



日南町で活躍する

若手世代の対談

—10年先のまちづくりを見据えて—

地域を取り巻く環境が変わる中、これまでと同じ形で地域づくりを行うことが難しくなっています。

これからの日南町には、どんなつながりが必要なのでしょう。地域に関わる4人が、それぞれの立場から抱負を述べました。

「いつあるべき」から「やりたいがやれるまち」へ

本城…式典の中で、多里まちづくり推進協議会の発表にあった「これからは『この指止まれ』で、やりたい人がやる仕組みが必要では」という言葉が印象に残っています。まち協の負担は軽くしながらも、ゆるくてもつながっていられる地域を作ることが、これからのまちづくりのあり方だと思いました。

恵比奈…多里では大学生のボランティアなど、いろいろな人に協力してもらいながらイベントを行っています。一方で、特定の人に負担が集中していることは課題だと思っています。

作道…「強いコミュニティ（人々の集まり）」が理想で、それがなくなったら駄目だという見方からは、少し離れてもいいのかもしれないね。

坂本…今までと同じ運営方法やイベントの規模感で続けるのは難しいと思います。今の人口や生活スタイルに合わせていく必要があります。

日南町の未来を描く

本城…ずっとここに住んでいる人の生活を守りたい。地域で住み続けられる、毛細血管のように町の隅々までつながった地域が理想です。

恵比奈…県外に出ていたとき、日南町の情報に触れられず寂しかったことを覚えています。外に出たからこそ感じた故郷の大切さを、役場職員としてこれからも守り、発信していきたいです。

作道…日南町には「足るを知る」、「ゆるく生きていく」というマインド（意識や考え方）がある。実はそれは「新しい生き方」なのかもしれません。定住だけでなく、人生の一つのステージとして日南町を選んでもらえる環境を整えることも大切だと思います。

坂本…日南町への愛着があっても、仕事の選択肢が限られていることが、帰ってくる難しさの一つだと思います。帰りたいと思ったときに、仕事や暮らしの選択肢がある町であってほしいです。

「強くつながる」だけが、地域じゃない

4人の話から見えてきたのは、地域のつながり方を一つの形に決めるのではなく、人それぞれの距離感で関われる地域の姿です。

「この指止まれ」で始まる小さな活動も、離れていても故郷を思う気持ちも、日南町で「ゆるく生きる」という選択もあります。

一人ひとりの思いを大切に、10年後、20年後の日南町とともに創っていきましょう。



さくどう 作道
うた 雅樂

愛媛県松山市出身。明治大学農学部修士2年生。半学半地域おこし協力隊として町内で活動しながら、空き家や耕地資産、地域幸福度に関する研究に携わっている。



ほんじょう 本城
ひより

兵庫県宝塚市出身。鳥取大学農学部修士2年生。半学半地域おこし協力隊として町内で活動しながら、住民の地域参加や行政支援のあり方について研究している。



えひな 恵比奈
さ ら 紗良

日南町霞出身。役場住民課で税金や医療保険を担当するほか、多里の地域担当職員としてイベントなどに参加している。日南町の好きなところは、人と自然が寄り添いながら暮らしているところ。



さかもと 坂本
けい と 敬人

日南町印賀出身。役場地域づくり推進課で地域振興センターの管理を担当するほか、大宮の地域担当職員としてイベントなどに参加している。

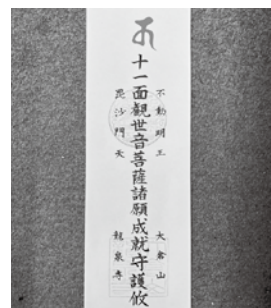


上石見十一面観音立像の御開帳

7月17日、鳥取県の保護文化財に指定されている上石見龍泉寺、十一面観音立像の御開帳が行われました。この文化財は平安時代の地方仏師による造りとされ、約千年もの間、この地域で住民によって守り継がれてきたと伝えられています。

現在は上石見、山根集落にある龍泉寺に安置されており、龍泉寺の縁日である旧暦の6月15日に年に一度だけ御開帳されます。この日も檀家の地域住民らが龍泉寺に集まり、十一面観音を囲み厳かに法要が執り行われ、参列者はそれぞれ家内安全や無病息災などを祈りました。

今後も地域の貴重な文化財と伝統行事が末永く受け継がれていくことを願います。



日南町総合文化センター開館30周年記念事業

日南の史跡を訪ねて ～ 神戸上編 ～

道端にたたずむ石造物、どこか歴史を感じさせる建物…。そんな身近な風景の中にも知らないエピソードがたくさんあります。ゆっくり散策しながら日南町を再発見してみませんか？

9月22日(火・祝) 10:00～ ※雨天中止

- 集合場所 三本松グリーンパーク（三本松グラウンドゴルフ場）駐車場
- コース 田辺家墓地→（車移動）→池田亀鑑生誕の地→新左の墓→神戸上の大山道道標→池田亀鑑文学碑
- 定員 15名（先着順）
- 申込 来館・電話（お名前・住所・連絡先をお知らせください）
- 参加費 100円（イベント保険料）



もっと知りたい！池田亀鑑

図書館では、9月27日（日）に王朝物語文学研究者の伊藤鉄也氏を講師に招いて、「池田亀鑑没後70年記念講演会」を開催します。今回は、いろいろな角度から『源氏物語』を深く掘り下げ、写本を読む体験を通じて、『源氏物語』の魅力に迫っていきます。

〈主催・申込〉 日南町図書館 TEL：77-1112



Hello!
エラです



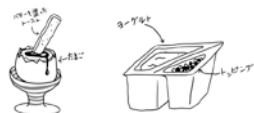
皆さん、こんにちは！

9月ですね。季節の移ろいを感じる時期になりました。そろそろ涼しくなってくるといいですね！

イギリスでは、9月から新年度が始まります。この時期が来るたびに、私は子どもの頃の家や学校生活のことを懐かしく思い出します。つい最近、子どもの頃イギリスで食べていた朝食のことを思い出しました。皆さんに伝えたら面白いだろうな、と思ったので紹介します。

登校前には、たいていトースト1枚に「マーマイト(Marmite)」を塗り食べていました。マーマイトをご存じない方のために説明すると、これは酵母を原料としたスプレッドで、独特の「うま味」があるのが特徴です。好き嫌いがはっきりと分かれる食べ物として知られていて、イギリスでは「好きになるか、嫌いになるか(Love it or hate it)」というキャッチコピーで有名です。

週末には、時折「エッグ・アンド・ソルジャーズ(卵と兵士)」を食べることもありました。これはイギリスの定番の朝食メニューで、黄身がとろりとした半熟卵と、細長く切ってバターを塗ったトーストを組み合わせるものです。卵はエッグスタンドに入れて出され、トーストをその黄身に浸して食べます。ただ、祖父母の家に泊まっている時などは朝食に「ミュラー・コーナー(Müller Corner)」を食べることもありました。ミュラーはドイツのブランドで、この「ミュラー・コーナー」はイギリスで大人気のヨーグルトです。プレーンヨーグルトにトッピングとしてフルーツのコンポートやサクサクしたチョコレートなどがついています。三角に仕切られた容器の角にトッピングが入っていて、その角を折り曲げるとトッピングをヨーグルトの中に流し込めるようになっています。このデザインなのが名前の由来です。



Hello, everyone!

It's September again—a time when we can really feel the

changing seasons. Hopefully, the weather will start cooling down soon!

In the UK, the new school year begins in September. Whenever this time of year rolls around, I find myself recalling my childhood home and school days. Just recently, I was thinking about the breakfasts I used to eat. I thought it might be interesting to share some of those memories with you.

Before heading to school, I would usually eat a slice of toast spread with "Marmite." For those unfamiliar with it, Marmite is a yeast-based spread known for its distinctive "umami" flavor. It is a food that tends to polarise opinion; in the UK, it is famous for the slogan "Love it or hate it."

On weekends, I would sometimes have "Egg and Soldiers." This is a classic British breakfast consisting of a soft-boiled egg with a runny yolk, served alongside strips of buttered toast. The egg is placed in an egg cup, and you eat it by dipping the toast strips into the yolk.

However, when staying at my grandparents' house, I would sometimes have a "Müller Corner" for breakfast. Müller is a German brand, and "Müller Corner" is a hugely popular yogurt in the UK. It features plain yogurt accompanied by toppings like fruit compote or crunchy chocolate pieces. The toppings are held in a triangular corner section of the container; by folding that corner over, you can pour the toppings directly into the yogurt. That unique design is where the name comes from.

パズルで英語を勉強しよう！第14回

Crossword

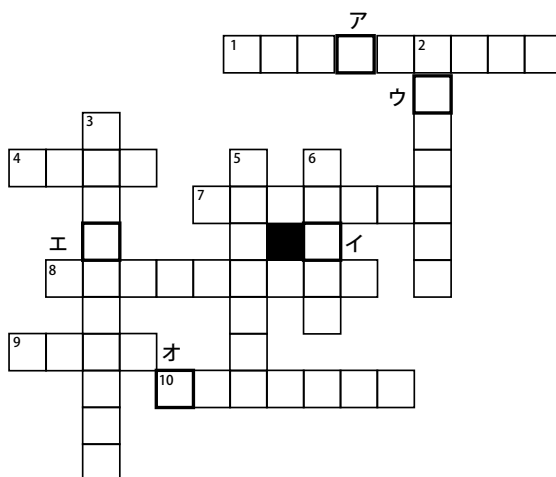
ヨコのカギ

1. 牛、豚、羊などの家畜を指す言葉。
4. 作物や花の間で育つ、不要な植物。
7. 土壌を改良するために使われる、腐敗した食品や植物。
8. 稲が栽培される、水で満たされた田んぼ。(2語)
9. 植物が育つ土。
10. 果物が熟したら〇〇します。ハロウィンの起源は〇〇祭です。

タテのカギ

2. 重量のある機材を牽引するために使われる大型の農業用車両です。大きな車輪が2つと、それより小さな車輪が2つ付いています。
3. 植物の成長を助けるために土壌に加えられる物質。
5. 植物に必要な水を与える。(動詞、2語)
6. 土を掘るための道具。トラップのマークにもあります。

テーマ：農業



英語パズル スタンプラリー

発行：日南町教育委員会
電話82-1118

アイウエオ

ANS.

スタンプラリーの ルール

- ・1問正解ごとにスタンプカードに1つスタンプを押印します！
- ・スタンプ5つで賞品をプレゼント！
- ・答えが分かった方は、教育委員会へお越しください
- ・今回(第14回)の締切 9月24日

先月の正解

アイウエオ

ANS. T H E M E *



第4回ふれあい人権講座

「インターネットと人権」

公益社団法人鳥取県人権文化センター

尾崎真理子さん

令和7年度通信利用動向調査（総務省）によると、インターネットを使っている個人の割合は、85・7%です。今回は、①インターネット上で起きている人権問題（誹謗中傷・誤情報・偽情報）②国と鳥取県のネット差別への対応（情報流通プラットフォーム・ホーム対処法・鳥取県人権尊重の社会づくり・鳥取県青少年健全育成）③注意したいインターネットの特性（画面越しの怪物・似たもの同士が作る閉じた世界・注目が金になるしくみ）④問題を起こさない・巻き込まれないためにできること（ネットの問題に関心を持つ・発信は冷静に行う・情報の真偽を確かめる）につ



いて、それぞれ事例を挙げて話していただきました。
参加者からは、「インターネットは便利だけど、大人から子どもまで、使う人全員が学んだほうが良いですね。知らなかった・そんなつもりはなかったでは許されない。」という感想が寄せられました。インターネットを安全に利用するうえで、「加害者」にも「被害者」にもならないために、自分事として考えることが大切です。

【お知らせ】

○第6回ふれあい人権講座

高齢者の人権と認知症ケア

「人権の視点からみた臨床美術体験」

講師 井澤 ゆうかさん（臨床美術士）

日時 9月8日（火）

午後1時30分～3時

会場 日南町人権センター

定員 先着10名

申込締切 9月4日（金）

○地域住民との交流の場

「100円モーニング」

日時 9月28日（月）

午前9時30分～11時30分

参加費 100円

会場 日南町人権センター

申込締切 9月25日（金）

○9月の人権・行政相談所

日時 9月11日（金）

午前9時～正午

会場 子育て支援センター

（道の駅にちなん日野川の郷向かい）

日南町総合文化センター開館30周年記念事業

※出演者・内容等変更になる場合があります

Special 秋フェスタ2026

開催日
9月19日（土）

《野外イベント広場》

15:00～ 日南中学校 吹奏楽部
15:30～ 歌実（うたたね）ライブ
16:00～ ジロー今村（大道芸）
16:30～ NDS
（にちなんダンススクール）

マルシェ

ハンバーガー、チーズボール、唐揚げ、ポテト、しめ鯖、焼き鳥、牛丼、パニーニ、クレープ、イノシシのミンチカレー、スコーン、アイシングクッキー、コーヒー、生ビール、ソフトドリンク 他

タクヤ ナガブチ
18:00～ Takuya Nagabuchi ライブ

開館30周年 記念特別展

高橋みのる 木であそぶ！からくりおもちゃとゲーム展

■開催期間 ～9月23日（水）迄
■入館料 一般 1000円
高校生 300円
中学生以下 無料

たったもカードのご利用で特別割引あり
（ご本人様限り）

マーティート創作ゲーム展

9月23日（水・祝）10:00～12:00

■講師 マーティー松橋
■会場 文化センター 多目的ホール
■参加無料 参加申込はこちら→



としょかんのおはなし会

■日時 9月13日（日）10:00から ■場所 図書館 こどものへや
ボランティアと職員が、読み聞かせや紙芝居などを行います。申込は不要です。

参加者全員に100ポイント贈呈します。たったもカードを持ってお越しください。



もっと知ろう もっと語ろう 認知症



9月21日は『世界アルツハイマーデー（認知症の日）』

9月は『世界アルツハイマー月間（認知症月間）』です

健康福祉センター

ほほえみ
だより

地域包括支援センター

認知症地域支援推進員

坂村美枝 451

世界アルツハイマーデーとは、認知症への理解を深め、支援を呼びかける世界的な記念日です。日本では、2024年に『認知症の日』と定められました。今年の標語は、「忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり」です。

日南町も、認知症になることを恐れなくてもよい、笑顔で安心して暮らせる町づくりに取り組みます。

一足先に認知症と向き合っている仲間に出会える場

今年、新たに
始まりました

『おれんじドア・ひのぐん』

認知症の本人同士・家族同士がつながり交流することで、一人で悩まず、これからの暮らしを前向きに考えるきっかけづくりの場として、毎月開催しています。日南町・日野町・江府町・認知症の人と家族の会鳥取県支部の共催で、日野郡内を会場に行っています。5月に始まり、少しずつ仲間の輪が広がってきました。おしゃべりの他、ニュースポーツに挑戦したり、食事会をしたりしています。「認知症と診断されたけどどうしたらいいの?」「もしかして認知症かな・・・」と不安に感じておられるご本人やご家族はぜひ参加してみてください。

・日時:8月31日(月)10時~12時30分

・日時:9月24日(木)13時30分~15時30分

・場所:道の駅にちなん日野川の郷多目的ホール

・場所:江府町総合健康福祉センター

●参加者の皆さんの行きたいところ・やりたいことに応じて会場・日時は毎月変わります。

9月は江府町で開催予定です。詳しくはお問い合わせください。

認知症家族の交流会

「認知症の人と家族の会鳥取県支部」の相談員を迎えて、家族の日々の思いを語り合ったり、介護の工夫を共有したりしています。

●日時:9月16日(水)10時~12時

●場所:日南町総合文化センター 第3研修室
(毎月第3水曜日の同時間・同会場にて開催)

認知症相談会 & オレンジ・カフェ

認知症サポート医（高見徹医師）による相談会を行います。無料カフェのご利用だけでも大歓迎！お気軽にお立ち寄りください。

●日時:9月29日(火)9時~11時

●場所:日南病院展望ラウンジ
(1階旧食堂)



今年度も日南小学校4年生が『認知症サポーター養成講座』を受講して下さり、新たな認知症サポーターが誕生しています！一人一人が自分にできることを真剣に考えている姿をととても頼もしく感じました。講座は地域に出向いて開催できますのでぜひお声がけください。

【問合せ・認知症の総合相談窓口】

日南町地域包括支援センター(福祉保健課)
電話:0859-82-0374



7/12

生態系と生息環境の 保全活動を実施



多里はんざけを守る会（面田洋一会長）、株式会社エスジーズ（米子市）、鳥取県、日南町の4者の「生物多様性保全協定」に基づき、日野川源流保護エリアで「オオサンショウウオ応援団」を実施しました。当日は、河川や人工巣穴の清掃、幼生の観察などに取り組みました。大人も子どもも活動を通して、豊かな自然環境の大切さや自然との共存、次世代へつないでいくことの意義を改めて実感する機会となりました。

7/10

園児と児童が協力！ 鮎のつかみ取り



にちなん十色で鮎のつかみ取りが行われ、にちなん十色の年長児13人と、今年初めて参加する日南小学校5年生17人が参加しました。園児たちの「エイエイオー！」の掛け声で始めると、子どもたちはいけすに入り、元気に泳ぐ鮎を夢中になって追いかけてました。園児と児童が協力しながら鮎をつかみ、「大物がとれた！」と嬉しそうに話す姿も見られました。つかみ取った鮎は、最後に焼いておいしくいただきました。

7/16

「にちなん地域社会 共創プロジェクト」始動



日南町と、にちなんミライ実験コンソーシアム（代表企業：株式会社テクノプロジェクト、松江市）は、山陰地域と台湾の企業・テクノロジーの連携による「にちなん地域社会共創プロジェクト」を共同で推進するため、連携協定を締結しました。住民のウェルビーイング向上につながるデジタル技術の有効性などを検証するもので、日南病院にスマートバス停を設置し、実証を開始しました。

7/16

「日南トマト®」 初出荷をお祝い



JA鳥取西部日南支所トマト選果場（生山）で、「日南トマト®」の出発式が行われました。生産部においては、3年連続となる販売額2億円を達成しました。出発式には、町長や生産者、JAなどの関係者に加え、日南小学校3年生の児童と、にちなん十色の年長児が参加し、初出荷をお祝いしました。生産者からトマトが振る舞われると、子どもたちは笑顔で頬張り、旬の味を楽しんでいました。



7/27

「平和の火」をつなぐ 反核平和の火リレー



今年で42回目となる、核兵器廃絶と戦争のない平和な社会を願う「反核平和の火リレー」が行われました。日南町では、役場からJR生山駅までの約3kmを3人のランナーが走り、トーチに灯された「平和の火」をつなぎました。このリレーは、平和への願いを込めて全国各地で行われています。県西部では7月28日まで実施され、約120kmのコースを50人のランナーがつなぎました。

7/17

日南町美術館で好評開催中 木であそぶ！からくりの世界



日南町美術館では、開館30周年を記念して「木であそぶ！からくりおもちゃとゲーム展」を開催中です。過去最多となる62点を展示し、大型からくり時計や、アナログとデジタルを融合した最新作のゲームなど、子どもから大人まで楽しめる作品が並んでいます。オープニングには作者の高橋みのるさんが5年ぶりに来館。「実際に手で触れ、仕組みを考えるきっかけにしてほしい」と話しました。会期は9月23日までです。

7/29

紺綬褒章伝達式 ファロスファーム株式会社



養豚事業を営むファロスファーム株式会社(大山町)から日南町へ令和7年3月にいただいた寄附に対し、環境省からの推薦を経て紺綬褒章が授与されました。いただいた寄附金は、ホテルやイチヨウの保護活動に活用させていただきました。代表取締役社長竹延哲治様からは「地域に貢献できる会社として、雇用をはじめ様々な面で日南町に協力していきたい。」とメッセージをいただきました。

7/28

第59回宣揚祭で 「剣の舞」を奉納



第59回宣揚祭が鳥上コミュニティセンター(奥出雲町)で行われました。日南町からは、中村町長(船通山を守る会日南町会長)や山本芳昭日南町議会議員や谷口石根上萩山自治会長等が玉串拝礼を行いました。退治された大蛇の尾から「天叢雲剣」が現れたという神話に基づき、その舞台とされる「船通山」。祭では、「剣の舞」を勇ましく奉納され、夏の船通山登山の安全を祈願しました。

募集 公共職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター米子では、求職者の方を対象にものづくりの技能・技術・専門知識を身につける訓練を行っています。初心者の方も基礎から学べるので安心です。また、就職支援のシステムも充実しています。手に職をつけたい、自分に足りないところを身につけスキルアップしたい方におすすめの訓練です。
《令和8年11月入所生（離職者対象）募集》

①産業技術科（7か月訓練）

- 定員 12名
- 訓練期間 11月4日（水）～令和9年5月28日（金）

②ビル管理技術科（7か月訓練）

- 定員 12名
- 訓練期間 11月4日（水）～令和9年5月28日（金）

③CAD・NC加工技術科（6か月訓練）

- 定員 15名
- 訓練期間 11月4日（水）～令和9年4月28日（水）

①～③共通

- 募集期間 9月14日（月）～10月9日（金）
- 見学会 9月24日（木）
- 体験会 10月6日（火）
- 入所資格 求職中の方
- 受講料 無料（テキスト代等の実費は自己負担）
- 参考

雇用保険受給資格者で一定の要件を満たす方は、訓練最終日まで受給期間が延長されます。雇用保険受給資格者以外の方も一定の要件を満たせば、職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。詳しくはハローワークにお問い合わせください。

☑ 最寄りのハローワーク
（ハローワーク根雨 TEL：72-0065）

☑ ポリテクセンター米子 訓練課
TEL：0859-27-5115

ポリテクセンター米子
ホームページはこちら



お知らせ 調停手続相談およびセミナーのご案内

交通事故、金銭、土地建物、公害、家庭の問題でお困りの方は、調停委員がご相談に応じます。お気軽にお越しください。

☑ 9月27日（日）10:00～15:00（9:45開場）

☑ 米子コンベンションセンター3階

●調停制度セミナー（30分）

10:00～/13:00～

講師：米子地区調停協会会長 足立珠希 弁護士

●個別調停相談[無料]（90分）

10:30～/13:30～

参加費：無料

定員：当日先着30名

☑ 鳥取地方裁判所米子支部庶務課

TEL：0859-22-2205



日本調停協会連合会
ホームページ

お知らせ 令和6年4月1日に相続登記の申請が義務化されました

不動産を相続したら、3年以内に相続登記の申請をする必要があります。令和6年4月1日より前に発生した相続も対象となります。（今なら相続登記の免税措置があります！）

※正当な理由がなく義務に違反した場合、過料に科せられる可能性があります。

相続登記には期限があります。最短で令和9年3月31日が期限となります。

詳しくは、鳥取地方法務局ホームページ又は電話によりお問合せください。

☑ 鳥取地方法務局登記部門
TEL：0857-22-2293



鳥取地方法務局
ホームページ

お知らせ 住所・氏名の変更登記の申請が義務化されました

住所や氏名を変更したら、2年以内に変更登記の申請をする必要があります。

また、令和8年4月1日より前の住所変更なども対象となります。

「スマート変更登記」でらくらく安心！（簡単・無料のお手続をしていただければ、法務局で住所・氏名の変更登記をします）

※正当な理由なく義務に違反した場合、過料に科せられる可能性があります。

詳しくは、法務省ホームページ又は電話によりお問合せください。

☑ 鳥取地方法務局登記部門
TEL：0857-22-2293



法務省HP

お知らせ 公証週間休日法律相談

米子公証役場では、公証週間中（10月1日から7日まで）公証週間休日法律相談及び平日の相談時間延長を行います。公正証書作成にかかる遺言、任意後見、離婚（慰謝料・養育費）などに関して、公証人が相談に応じます。

☑ ・休日法律相談 10月3日（土）9:00～16:00
・平日の相談時間の延長

10月1日（木）～10月7日（水）までの平日
18:00まで相談時間を延長

☑ 米子市加茂町2丁目113番地 加茂町ビル2階
米子公証役場

☑・☑ 米子公証役場 TEL：0859-32-3399

お知らせ 司法書士による「無料相談会」

相談内容は、相続、不動産登記、会社・法人登記、成年後見、多重債務等です。お気軽にご利用ください。

☑ 10月14日（水）14:00～16:00（要予約） ☑ 米子コンベンションセンター

☑・☑ 鳥取県司法書士会 TEL：0857-24-7024



お知らせ 鳥取労働局労働基準部健康 安全課からのご案内

「治療と仕事の両立支援」が努力義務化（法令化）されました。労働者、事業主の方の相談窓口、支援等があります。

労働者（求職者）の方、一人で悩まず、あきらめず、まずは相談しましょう。

事業主の皆様、治療をしながら働き続けることのできる環境整備に努めましょう。



鳥取労働局HP

お知らせ アイヌの方々からのご相談をお受けします

全国のアイヌの方々のための電話相談を行っています。日常生活での困りごと、嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などの相談を受け付けます。

●相談専用電話

アイヌの方々のための相談専用フリーダイヤル
TEL：0120-771-208

●受付 平日 9:00～17:00

※祝日、12/29～1/3を除く

本相談事業は、（公財）人権教育啓発推進センターが、厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。

お知らせ 鳥取県行政書士会「行政書士制度広報月間」無料相談会

行政書士が、官公署に提出する許認可等の書類や、相続・遺言、成年後見、帰化・在留申請などの相談に応じます。※行政書士業務の範囲内で、対応します。

●電話相談

10月1日（木）10:00～15:00 TEL：0857-26-1532

●対面相談 ※要予約

日 付	時 間	場 所
10月13日（火）	10:30～12:30	境港市老人福祉センター（浜の里）
10月17日（土）	10:00～14:00	米子市立図書館
10月21日（水）	10:00～13:00	キナルなんぶ 小会議室
10月21日（水）	10:00～14:00	淀江公民館
10月27日（火）	10:00～12:00	伯耆町岸本公民館 ※前日までに要予約

☎・📍 鳥取県行政書士会事務局 TEL：0857-24-2744

リチウムイオン電池による火災にご注意ください！

近年、リチウムイオン電池による火災が増加しており、特に、モバイルバッテリーやスマートフォン、電動アシスト自転車用バッテリーなどの身近な製品からの発火・発煙事故が多く発生しています。

消防庁では、リチウムイオン電池の安全な使用方法や適切な廃棄方法などをまとめた「リチウムイオン電池総合対策ポータルサイト」を開設しています。火災を防ぐため、同ポータルサイトを参考に、リチウムイオン電池を正しく使用・廃棄していただきますようお願いします。

鳥取県西部広域行政管理組合消防局予防課
TEL 0859-35-1954

「リチウムイオン電池総合対策ポータルサイト」



鳥取県西部広域行政管理組合リサイクルプラザ再生工房からのお知らせ

○民間リユース事業者との連携開始と、再生品提供の終了について

本組合では、住民の皆様が「まだ使える不用品」を手軽に譲ったり売ったりするのに便利なウェブサイトをご活用いただけるよう、民間リユース事業者2社（おいくら・ジモティー）との連携を開始しました。詳しくは、組合ホームページをご確認ください。

なお、これに伴い、現在実施している「抽選による再生品の無償提供」は令和8年9月をもって取り止めます。住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

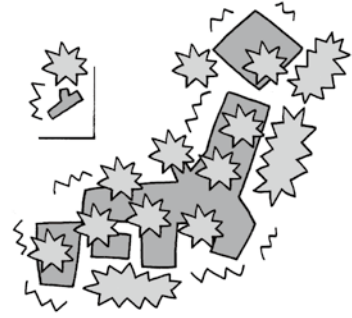
組合ホームページ



もし地震が発生したら

全国で

大きな地震が相次いでおり、日南町でも今年1月6日に震度5弱の地震が発生しました。地震はいつ発生するか分かりません。いざという時に冷静に行動できるよう、日頃から身を守る行動を確認し、十分な備えをしておくことが大切です。



【地震発生時には】

震度5以上

の地震が予想されると、テレビやラジオ、エリアメール、防災無線などで「緊急地震速報」が流れます。ただし、震源が近い場合は、揺れが始まってから速報が流れることがあります。



【緊急地震速報や

強い揺れを感じたら】

- ・ 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない・倒れてこない・動いてこない」場所での低い姿勢をとり、揺れが収まるまで待ちましょう。
- ・ やけど防止のため、コンロなど火を使っていたら揺れている間は消火せずコンロなどから離れましょう。
- ・ 屋外にいたら、屋根の直下やブロック塀・看板などから離れましょう。



【地震発生直後には】

・火元の確認と初期消火

火を使っているときは揺れがおさまってから火の始末をしましょう。

・出口を確保する

揺れがおさまってから避難できる出口を確保しましょう。

・危険な場所に近づかない

瓦が落ちそうな軒下、ブロック塀・電柱・看板・自動販売機などに近寄らないようにしましょう。

【地震発生後には】

・避難の前に安全確認

避難が必要な場合は電気のパレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてから避難しましょう。



・正しい情報を集める

ラジオ、テレビ、行政などからの正しい情報を集めましょう。

日頃から地震に備える

【家の周りの防災・減災】

- ・ 屋根瓦やアンテナが不安定になつていれば補強しましょう。
- ・ 雨どいの損傷、雨戸・網戸のたてつけを確認し落下危険があれば補修しましょう。
- ・ ベランダは整理整頓し、落下の恐れのあるものを置かないようにしましょう。
- ・ ブロック塀の耐震性を確認しましょう。
- ・ 玄関まわりに自転車や植木鉢など出入りに支障となるものを置かないようにしましょう。



【家の中の防災・減災】

- ・ 冷蔵庫・食器棚・本棚・タンス・テレビなど転倒しそうなものは固定しましょう。
- ・ 食器棚、本棚に飛び出し防止器具を取り付けましょう。
- ・ 寝室には高く倒れやすい家具を置かないようにしましょう。
- ・ 地震を感じて自動的に家庭の電源を遮断し電気火災を防ぐ感震ブレーカーを設置しましょう。
- ・ 吊るすタイプの照明器具はなるべく使わないようにしましょう。
- ・ キャスター付きの家具はなるべく避けましょう。



政府広報オンライン

【問合せ】役場 総務課 82-11111



地域おこし協力隊コラム vol.4

将来に向けてレザーブランドの 起業を目指す

有限会社 山本農場
やまもと あやめ
山本 絢女

日南町の地域おこし協力隊として山本農場で活動しています。農業や牛乳配達を通して地域の方々と関わりながら、将来の起業に向けてレザーブランド「TONU」を立ち上げ、制作・販売を行っています。ものづくりを通して日南町の魅力を発信し、多くの方にこの町を知っていただけるよう取り組んでいます。



学生として 地域おこし協力隊をすること

日南町自治協議会
さくどう うた
作道 雅楽

半学半域型地域おこし協力隊として日南町で活動しています。日本の30年後が日南町にある、とはよく言われますが、少子高齢化の先行地域として日本だけでなく今後高齢化が進むであろうアジア諸国や先進各国にとっての教訓が得られる場所だと思っています。日南町の事例から、世界の問題に貢献するをモットーに日々研究を行っています。



地域おこし協力隊 ニューフェイス

新たに2名の方が活動されます。
今後、それぞれの分野で地域に根ざした活動に取り組まれます。



半学半域型地域おこし協力隊
むかいやま ゆきひろ
向山 幸宏 さん
(多里の鉱山を語り継ぐ会)



写真真ん中
インターン型地域おこし協力隊
ほり ともひさ
堀 智久 さん
(有)近藤板金工作所)

写真右
代表取締役
こんどう ひでよし
近藤 英義 さん
(有)近藤板金工作所)



地震に便乗した詐欺的トラブルにご注意ください！ ～電話やメール等で公的機関名が出てても要確認～

vol.37

消費者トラブル ニュース



【事例】

- ①自宅に役場職員を名乗る電話があり、地震による被災地支援のため、義援金の振込を求められたが、不審なので電話を切った。
- ②ボランティア団体の名前でメールがあり、募金の案内とともに振込先が記載されていた。信用していいのだろうか。

【アドバイス】

☑どんな手口？

実在する役場やボランティア団体の名前を使い、電話やメールで災害支援をうたい文句にして義援金を募集し、お金を振り込ませる。

☑どう対処したらいいの？

- ・役場からメールや電話で義援金、募金の募集を行うことはありません。
- ・実在するボランティア団体からのメールなのか不明な場合は、公表されている団体の連絡先に確認をしましょう。募金の振込先口座がボランティア団体と同一なのか確認することも大切です。
- ・電話やメール、訪問等でお金のお話が出て、お金を渡したり振り込んだりせず、無視しましょう。



保木本 尚子相談員



*** 不安な時は、まずは消費生活相談窓口をご利用ください。**

日南町消費生活相談窓口（役場住民課） TEL：82-1112（月～金 8：15から17：00）

消費者ホットライン（局番なし）188 ※お近くの相談窓口を案内します

ご存じですか？「とっとり太陽光ヘルプデスク」

環境に優しく、電気代の削減も期待できる太陽光発電設備。自宅への導入について不安・疑問のある方は、お気軽に「とっとり太陽光ヘルプデスク」へご相談ください。

<とっとり太陽光ヘルプデスク>

電話：070-4210-7328（受付時間）平日10:00～17:00

E-mail：sun2@eco-tottori.com

鳥取県が設置しているワンストップ相談窓口で、個別事業者の紹介や斡旋を行うものではありません。具体的な設備や発電量などの提案も行いませんので安心してご相談ください。

設置される際は 日南町家庭用発電設備等導入推進補助金 をご活用ください。

<補助金額> □太陽光発電：1 kWあたり3万6千円（上限18万円）

□蓄電池：1 kWhあたり7万円（上限40万円）

※発注・施工は県内事業者に限ります。

詳細は、必ず設置される前にお問い合わせください。

問合せ：環境エネルギー課（電話：82-1717）



とっとりユニークオープンカレッジ後期プログラム

**参加
無料**

■時間：10:30～12:00

■場所：鳥取県立図書館 2階大研修室 いずれもZoomでの視聴も可能

ライブ中継もあり！米子市立図書館 ※第4土曜日のみ：大山町立図書館、法勝寺図書館（キナルなんぶ内）

10月10日 ※米子会場開催なし	「多文化共生の現在地と未来構想 ー理念と現実のはざまで」	鳥取大学 教育デザイン本部国際ユニット 准教授 東平 福美
10月24日 ※大山町会場開催なし	私たちがつくる、鳥取の「えきまち」空間	鳥取大学 工学部社会システム土木系学科 助 教 吉野 和泰
11月14日	とっとの自然・森と砂丘と人の関わり	鳥取大学 農学部生命環境学科 教 授 永松 大
11月28日	とっとの公共交通維持と 地場産業振興(仮)	鳥取大学 地域未来共創センター 教 授 灘 英樹(仮) 准教授 谷口 美也子(仮)
12月12日	尾崎翠の文学世界(仮)	島根大学 法文学部言語文化学科 准教授 山根 直子

事前申込み制

×切：開催日前日正午まで

詳細はこちら▶



【問合せ】鳥取大学 地域価値創造研究教育機構 地域未来共創センター
(Tottori uniQ)地域連携推進室 TEL:0857-31-6777

開催決定!

第46回
にちなん

食のバザール 夏野菜 × 肉

夏の恵みと、おいしいお肉が大集合!

開催日 **9月27日 日** 10:00～14:00

場所 **道の駅にちなん日野川の郷**

みなさんのお越しをお待ちしております！

詳細はこちら▶
日南町役場 HP



広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

絡み付く草に酒癖悪いと難を言い

茶屋 藤原 寿郎

久しぶり友と語らい皆笑顔

宝谷 長尾 智恵

零れ種ここで咲かそうコスモスの花

茶屋 小林 道子

止めようかと植えた夏野菜白黄紫の花が咲く

生山 渡辺 圭子

あの時いっぱい話せて良かった別れは突然に

茶屋 長谷川由美子

短歌

何くそと酷暑に耐えて来たけれど 加令に勝てず遂にエアコン

東洋の慈悲の心を理念とし 合理と情も合せ持つなり

まつぼりで次の生方大喜楽 思う存分気ままに過ごす

咲き誇る路傍に波打つ草花を 皆で愛でつつノルディックウオーク

久し振り墓の草取り真夏日に 滴る汗や泉下に詫びぬ

なつかしや何十年ぶりの従姉妹会 皆それぞれに白髪にシワに

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。個人での投稿もできますので、お気軽に送付ください。

俳句

駄句駄句会編集室

皇紀とは暗い道なり敗戦忌

萩原 岡本 健三

晩鐘の余韻や崩る雲の峰

宮内 木村萬佐子

牟寿まだ現役なり薯を掘る

宮内 田邊登志美

炎天かボタン草木の真つ盛り

宮内 船越 裕子

短冊に願いを託し星まつり

矢戸 和田 淑子

香魚つる三元の香り空を飛び

菅沢 秦 節

防人の訃報とどくや臯月あめ

下石見 矢田貝 元

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

下石見 佐伯みずす

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

9月の日程

6日(日)14時〜15時30分

場所 文化センター第3研修室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)

浅野 博美(09097341887)

「敬老」

親指を曲げた右手のひらにのせて上げる(老人への敬意を表す)

「老人」

右手の親指を曲げて外側から内側へ移動させる(おじいさん・非血縁)※おばあさんは小指を曲げる

「おじいさん」

人差し指で右頬に軽く触れて親指を曲げた右手を高くあげ2回上下に動かす

「おばあさん」

人差し指で右頬に軽く触れて小指を曲げた右手を高く上げ2回上下に動かす

※頬に触れるのは肉親を表す
高く上げるのは目上の人を表す

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」

／まちをあげて、VIVANTを応援しよう／ 生山駅が『VIVANT』のロケ地になりました！

TBSテレビ日曜劇場「VIVANT」の8月16日放送回（エピソード14）で堺雅人さんがJR生山駅のホームに降り立ち、ノートパソコンを開いて会話するシーンが放送されました。

ぜひ、町内の「V」をSNSで投稿して、町をあげて推し活をしましょう！
ハッシュタグ#VIVANT #日南町のV探し



日南町役場
公式Instagram



※電車に乗らずホームや改札内へ入られる場合は、入場券（150円）が必要となります。

8月も終わりを迎えようとしています。昨年、異常気象は、過去最高の暑い年でした。今年も、さらに厳しい暑さが続いています。気象庁も、40度以上を「酷暑日」という新しい区分として設けました。

中国地方の梅雨明けは7月8日でした。昨年の6月28日より遅くなりましたが、平年よりは早い梅雨明けでした。その後、晴天が続く、今後の予報にも雨マークはありませんでした。ここまで長く続くと、さまざまなところで影響が出てきています。この状況が今後さらに「当たり前」のように続いてしまうのではないかと、心配しています。

全国では、最高気温の上昇に加え、最低気温が25度以上の日も珍しくなくなりました。中東欧地域でも、熱波の影響でドナウ川の水位が記録的に低くなり、冷却用の水不足を背景に、原子力発電所の一部停止や自動車メーカーの一時的な生産停止が報じられています。あわせて、電力不足への対応として節電も求められています。大規模な山火事も発生しており、産業や日々の暮らしに大きな影響が出ています。

10年後、30年後の日本や世界の気候は、どうなっているのでしょうか。考えると、胸が痛くなります。未来に生きる子どもたちのためにも、今を生きる大人として、行動につなげることを強く呼びかけたいと思います。

日南町長 中村英明



編集後記

若手世代の皆さんと対談を行い、これまでの広報誌を読み返しました。町の歴史を知り、未来を考える貴重な時間でした。町の好きなところを語る皆さんの笑顔が印象的で、これからの町の未来がますます楽しみです。



まち未来創造課 広報担当者

人の動き（敬称略）

ご結婚おめでとうございます

氏名	住所
池本 優紀 (山本) 彩生	生山 米子市

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
明田 茂子	98歳	上石見
青戸 静	100歳	福寿実
池本 郁	81歳	笠木
木山 延恵	102歳	中石見

※掲載希望された人のみ掲載しています。

（令和8年7月11日～令和8年8月10日受付分）

■世帯 1,780(+ 7)	■人口 3,661(- 2)
■男 1,742(+ 2)	■女 1,919(- 4)

■自然動態	■社会動態
出生 0(- 2)	転入等 7(+ 4)
死亡 6(- 1)	転出等 3(- 5)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。

令和8年7月末日現在

可燃ごみ減量チャレンジ

R8.6月の可燃ごみ量は、
1人1日あたり、**528g**でした！

目標値まで、あと**26g減量！**

下半期（4～9月）の目標値は1人1日あたり502g以下です。



車のおもちゃ
大好き！



おおつか やまと
大塚 大和さん【生山】
令和7年7月10日生まれ
(父) 卓也さん (母) 万里加さん

はいはいで家中どこにでも行きます。ねえねのしていることが気になるようで、よくくっついて邪魔するので、やめて。と怒られていますが、大和くんはきゅきゅと喜んでいきます。

ものを勝手に移動させたり、犬の飲み水でちゃぶちゃぶしたり、いたずらばかりしています。

1才のお誕生日に選び取りをしました。その際手に取った筆が好きで、ずっと握ってぶんぶん振り回してしています。保育園の教室まで持っていきます。

またがる車のおもちゃも好きで、まだ1人で乗り降りが難しいのですが、どうにか乗ろうとしている姿もかわいいです。

「やんちゃで可愛い大和くん。たくさん遊んで、たくさん食べて、元気に育ってね。」とご両親。

ワクワクにちなん 職場体験記

7月8日・9日に
役場で職場体験

7月9日には、健康福祉センターで開催された「うどんde運動」を一緒に取材しました。講師は、米子市福祉保健部フレイル対策推進課の小椋善文さん。老人クラブ連合会の皆さんが参加され、体全体を使ってうどんを作りを楽しみました。

●このページでは、小谷さんが取材した内容を掲載しています。



日南中学校2年生
ここに たいが
小谷 太生雅さん

大塚さんに感想をインタビュー

先生の教え方が良かったおかげで上手にうどんができました。自分で作って食べるというイベントは新鮮で楽しかったです。



おおつか たけふみ
▲連合会長 **大塚 武史**さん

小谷さんの感想

足で踏みながらうどんをこねていくのが楽しかったです。うどんはコシがあり美味しかった！インタビューやカメラが難しく、特に人を撮るのが難しかったです。



▲小谷さんも
うどん作りに挑戦



①



②



③

- ①アカモク入りのうどん完成！
- ②コシ（腰）が強くなる！足腰を使って生地をこねます
- ③休憩時間は吹き戻しトレーニングを体験